



学長式辞

佐々木 重人

4年後の自分意識して努力を

本学は、アメリカで法律学と経済学を学んだ相馬永胤、田尻稻次郎、目賀田種太郎、駒井重格が、1880(明治13)年に創設した「専修学校」を前身とし、「社会に対する報恩奉仕」を建学の精神としています。現在は21世紀ビジョン「社会知性の開発」(The Development of Socio-Intelligence)を教育ミッションとして掲げています。これは本学で身につける知識や技能を「社会、すなわち家族、所属する組織、地域等の諸課題の解決のためにも積極的に活用すべき」というマインドを身につけることを意味しています。そのため本学は、深い人間理解につながる教育、倫理観を重んじる教育、独創的発想を促す教育として地球的視野を持たせる教育を基本に据えています。私は、本学の英文表記の一つとして「Socio-Intelligence University」(略してSIUを用いる)ことを提案しています。今の自分のライバルは、卒業を迎える4年後にこうなりたいという自分自身とすることを意識してください。目指す自分になるため、今何をすべきかを考え、その決意に基づいて、一心不乱に努力してほしい。志の実現のため、我々は全力で皆さんをサポートします。

SDGs目標16は「平和と公正をすべての人に」。世界の持続可能性のために何をしなければならぬかを考える必要性を訴え、学長式辞といたします。ご入学おめでとう。(要旨)

入学おめでとう

総長祝辞

日高 義博

ご入学おめでとうございます。1966年、私も皆さんと同じように日本武道館で入学式を迎えました。検察官になるという志を持ち、汽車で27時間かけて宮崎から出てきました。皆さんもそれぞれ出身地は異なると思いますが、

志持ち生き方見定めよう



専修大学の良いところは、さまざまな地方から学生が集まり、文化が衝突する点で、人生観が変わり、物の考え方が広がる点にあると思います。大学4年間ですべきこと、自分がやりたいことが既に明確になっているでしょう。多くの人は「まだまだ」と答えるでしょうが、2年次生までにぜひ、その展望をつかんでください。そうすれば、大学で学ぶべきもの、やるべきことを自らもぎ取ることが出来ます。検察官になりたくて専修大学に入った私は、2年次生のときに素晴らしい刑法の授業を聴き、研究者の道に方向転換することを決めました。

大学では高校までの偏差値は役に立ちません。自分の頭で何を発見し、何を考え、何を解決するか。その糸口がつかめれば大正解です。人生の節目目で、どのような人と出会うかは非常に重要です。たとえ出会えたとしても、自分に志や求めるものがないければ素通りしてしまいます。自分の知的好奇心の対象は何か、またはスポーツ

理事長祝辞

松本 健一

新入生、ご父母の皆様、ご入学おめでとうございます。本日は、皆さんが新たな一歩を踏み出すお祝いの日でもあり、専修人として学問の修練に励むという誓いの日でもあります。学生生活で重要なことは、何を学ぶ

学びのチャレンジジャーに

か、そして何に打ち込むかです。更に、学んだ知識や経験を活用して、さまざまな課題の解決に取り組んでいける力を自ら養成することも大切です。大学生活においては、目標を立て、自分の将来像を描き、自らの能力を発掘する日々を送る

戦うことで成長できる」という言葉を残しています。彼女はまさに「学びのチャレンジジャー」でした。皆さんも学業、スポーツ活動、国際交流、ボランティア活動などで「学びのチャレンジジャー」になってください。本学は皆さんの学生生活を支援するための豊富なシステムを用意しています。積極的に活用し、教職員や先輩、友人たちとの



ていただきたいと思えます。多様な生き方を理解し、自身もつ無限の可能性を信じ、勇気をもって目標に向かい、挑戦する姿勢を卒業するまで堅持し、実践してください。

皆さんが「社会知性」を備えた人材に成長し、この武道館で専修大学を巣立つその日を楽しみにしています。楽しく充実した学生生活であることを心から祈念し、祝辞いたします。(要旨)

新専任教員紹介

4月1日付で新たに19人が専任教員となった。氏名、職名、主な担当科目は次の通り。

Table listing 19 new faculty members across various departments including Law, Economics, Business, Literature, and International Communication, with their names, titles, and subjects.